

◇まちづくり委員会◇

副理事長 森 隼人
委員長 篠原 亘
副委員長 大西 孝幸
副委員長 丸山 貴之
委員 木下 賢功
委員 小原 隼
委員 田岡 秀平

<事業方針>

美馬市、つるぎ町には多くの地域資源があります。中でも、山や川などの自然や公園などは何ものにも代えがたい地域の宝だと思います。その地域資源を活用し、美馬青年会議所では様々な活動を行ってきました。近年では、穴吹川などの地域資源を活用した事業を開催し、様々な地域の方に参加していただき、その際のアンケートには、「とても楽しかった。次も必ず参加したい。」などの内容や、子供たちの溢れる笑顔を見ると、地域資源の素晴らしさをあらためて実感しました。そのような新たな行事が盛り上がってきているその一方で、昔あった恒例の行事などが少なくなっているという現状もあります。その地域行事とは住民たちにとっても身近に地域資源に触れる大切なものだと考えています。地域資源と地域住民が今より多く、そしてより深く関わりを持つことで子供たちの地域愛を生むきっかけにもなり資源の大切さの理解を深めることで、地域性を活用した新たなイベントなどが増え、さらに盛り上がることで地域愛が溢れるまちづくりにつながると考えます。

本年度、当委員会では、子育て世代が子供たちに地域資源の大切さを伝え、地域愛を育む事業の構築を目指します。そして、我々が起点となり地域住民、企業などと新たなつながりを増やし協力し合うことで、地域の魅力や活力を高めていき、事業の時だけではなく普段から信頼関係を深めていくことで、何かある時には美馬青年会議所の名前が一番に出てくる存在にしていきます。そこから子育て世代の社員が多い企業などに、我々の活動に対し理解を深めていただければ会員拡大の新たな道にもつながると信じています。

最後に、私は美馬青年会議所に入会し、会員の仲間たちと活動を行い感じた事があります。自分の地域に対しての考えや行いたい事が、一人では難しい事も仲間たちと力を合わせれば可能だと強く感じました。そして、未来ある子供たちが美馬市、つるぎ町の地域愛を今以上に育て、地域住民が、このまちが大好きだ、まちを離れることがあっても必ず戻ってきたいと想うまちづくりを精一杯尽力させていただきます。

<事業計画>

1. 会員拡大
2. まちづくり事業の企画・設営・運営 (2月、6月、8月、11月)
3. 例会の企画・設営・運営 (2月、6月、8月、11月)